

運動会の開催に当たっては、第10回記念大会実行委員会の皆さんが中心となって、準備や会場の設営などで活躍されました。地域の絆を深める運動会の準備と運営、お疲れ様でした。

会場内では豚汁がふるまわれ、そのおいしさに参加者は舌鼓を打ちました。また、閉会式の後には、お楽しみ抽選会も行われました。

開会式、島立小学校ブラバンドの演奏に続いて、定歩競争、3人仲良く(三人四脚)、保育園児の遊戯、風船割り、親子かけっこ、源平玉入れ、紅白綱引き、サッカーリレー、紅白対抗リレーなどで大いに盛り上がり、接戦の末、120対112で白組が優勝しました。

今回は、第10回の記念大会ということで、紅組(荒井・堀米・大庭・小柴)と白組(町区・永田・中村・三の宮・北栗・南栗)の紅白対抗運動会となりました。

10月19日(日)、島立小学校校庭で「島立スポーツフェスティバル」が行われました。台風一過、スポーツにふさわしい秋晴れの下、子どもからお年寄りまで多くの住民が参加して、様々な競技に挑み、交流を深めました。

10月19日(日)、島立小学校校庭で「島立スポーツフェスティバル」が行われました。台風一過、スポーツにふさわしい秋晴れの下、子どもからお年寄りまで多くの住民が参加して、様々な競技に挑み、交流を深めました。



平成26年11月1日現在	
世帯数	2,808世帯
男	3,451人
女	3,604人
総人口	7,055人

第10回

島立スポーツフェスティバル 記念大会

おかあさん、はやく!

琉球童歌“じんじん”に合わせて。

華麗なドリブル

デッドヒート!

世代を超えて力を結集。皆の気持ちを1本の綱に込めました。

島立地区芸術文化祭



第43回島立地区芸術文化祭が、11月8・9日の両日に行われました。13時から行われた開会式に続いて、オープニングイベントでは、3つのグループの発表がありました。ジャズグループ「エバーグリーン・ビッグバンド」は、ムード感のある曲から始まり、服部良一メドレーなどをサックス、トランペット、コントラバスなどの楽器を使用して演奏しました。途中、カラオケサークルの人達が前に来て、楽器の演奏に合わせて歌を披露する場面もあり、盛り上がりを見せました。次の島立小学校4年2組生徒による演劇は、年の初めに祭りに出かけた、父親と息子の絆を描いた物語で、落語でおなじみの「はつてんじん」を演劇の形にした物を発表してくれました。劇で使う着物や細かい凧や神社の鈴などの小道具は、紙などの身近にある物で生徒が自作し、ステージで演じる人も、効果音や小道具を持ったたりする裏方の人も、劇が成功で終わる様に、一生懸命頑張っていました。最後に、福祉ひろばカラオケサークル有志が、日頃から練習した成果を發揮してくれました。そして、島立高齢者クラブ連合会の方々が、急遽参加してくれる事となり、歌声を披露し会場を盛り上げてくれました。2日目は、福祉ひろば前を出発し、約1時間後に公民館に到着する、親子ウォーキングが10時より予定されていました。9時頃からの雨により中止となりました。しかし、日赤奉仕団炊き出しは、野外テントから公民館料理実習室に場所を変えて行われ、炊飯袋(ハイゼックス)を使ったご飯が来場者に配られました。公民館では、作品展示会が両日とも行われ、各種団体や個人の作品が展示され、来場者からは、「すごいね」、「良くできています」などの声が聞かれ、1つ1つの作品を食い入る様に見ていました。

第43回島立地区芸術文化祭が、11月8・9日の両日に行われました。13時から行われた開会式に続いて、オープニングイベントでは、3つのグループの発表がありました。ジャズグループ「エバーグリーン・ビッグバンド」は、ムード感のある曲から始まり、服部良一メドレーなどをサックス、トランペット、コントラバスなどの楽器を使用して演奏しました。途中、カラオケサークルの人達が前に来て、楽器の演奏に合わせて歌を披露する場面もあり、盛り上がりを見せました。次の島立小学校4年2組生徒による演劇は、年の初めに祭りに出かけた、父親と息子の絆を描いた物語で、落語でおなじみの「はつてんじん」を演劇の形にした物を発表してくれました。劇で使う着物や細かい凧や神社の鈴などの小道具は、紙などの身近にある物で生徒が自作し、ステージで演じる人も、効果音や小道具を持ったたりする裏方の人も、劇が成功で終わる様に、一生懸命頑張っていました。最後に、福祉ひろばカラオケサークル有志が、日頃から練習した成果を發揮してくれました。そして、島立高齢者クラブ連合会の方々が、急遽参加してくれる事となり、歌声を披露し会場を盛り上げてくれました。2日目は、福祉ひろば前を出発し、約1時間後に公民館に到着する、親子ウォーキングが10時より予定されていました。9時頃からの雨により中止となりました。しかし、日赤奉仕団炊き出しは、野外テントから公民館料理実習室に場所を変えて行われ、炊飯袋(ハイゼックス)を使ったご飯が来場者に配られました。公民館では、作品展示会が両日とも行われ、各種団体や個人の作品が展示され、来場者からは、「すごいね」、「良くできています」などの声が聞かれ、1つ1つの作品を食い入る様に見ていました。

シリーズ 島立地区の四季 3



③ ぼんぼん

江戸時代に京都から伝わったと云われ、戦前には松本市内で広く行われていたぼんぼんが島立など農村部に伝わったのは戦後の事です。浴衣姿にほおずき提灯を掲げ「ぼんぼん」とも今日あすばかり」と歌いながら市内を歩く列は美しさの中に一種の哀愁を感じさせるものでしたが、島立ではどの程度普及したでしょうか。高度経済成長期の農村の変容の中で衰退し、今では三ノ宮などごく一部に残るに過ぎません。



② 小学生と水泳

昭和三十年頃まで奈良井川は島立最大の水泳場でしたが、この頃から水路の水の汚染が進み、衛生、安全性の問題も指摘されるようになりました。島立でも子供たちにプールをという声が高まり、住民の貴重な寄付で三十五年に小学校のプールが建設され、十四年に消毒槽などが整備されました。短い信州の夏ですが、夏休みにも子供たちは熱心に泳ぎ、楽しみながら体を鍛える場として活用されています。



① 津島神社のはだか祭

堀米の津島神社に江戸中期から伝わる疫病祓いの神事で、県の無形民俗文化財に指定されています。この日は裸の男の子たちが「奉獻津島牛頭天皇」の大幟を担ぐ親玉の「オンヤーサー」の掛声に中玉・小玉が「モンヤーサー」と掛声を合わせて村内を練り歩き、最後に津島神社の近くの小川で禊ぎをして祭りを終わります。今は女の子も参加し、休日に合わせて七月の第二日曜日に行われています。

第57回市民体育大会 & 第31回松本市長杯 結果報告

10月12日(日)に市民体育大会、11月2日(日)に松本市長杯が、盛大に開催されました。結果は下記のとおり、市民体育大会で、総合準優勝という素晴らしい結果を収めることができました。選手の皆さんをはじめ、応援に駆け付けた皆さん、大変お疲れ様でした。



市民体育大会 10月12日開催

卓球	惜敗
野球	ブロック準優勝
ソフトバレー (40歳以上)	ブロック優勝
ソフトバレー (39歳以下)	惜敗
ゲートボール男子	ブロック3位
ゲートボール女子	惜敗
マレットゴルフ男子	惜敗
マレットゴルフ女子	準優勝

松本市長杯 11月2日開催

卓球	惜敗
ゲートボール	3位
マレットゴルフ	惜敗



④ 線香花火

子供たちの家庭や児童会などの花火は夏の風物詩として欠かせません。今の玩具花火は光が強く、炎色が美しいので人気がありますが、古くからの線香花火も花火ファンには忘れられません。子供たちは自分が持つ花火がどんな模様を描いてくれるか、胸をときめかせて見入り、火薬の球が落ちた時の失望感も思い出しますね。特に年配の人にはあの線香花火の詩的なリズム感は忘れられませんね。